＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　④ 社会体育施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市安養寺運動公園	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	スポーツ振興係

区　分		内　容　・説　明
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市スポーツ施設条例
	(2) 施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民（東遠圏域）の健康及び体力を増進させるため
	(3) 施設が有する設備・機能の概要	多目的広場（8,972㎡軟式野球1面）、テニスコート（ハードコート2面、ナイター設備有）、屋外プール（50m×8コース）、ゲートボールコート（3,230㎡）、管理棟、駐車場（120台）
	(4) 施設建設年度	平成２年度
	(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ⅰａ
	(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	キュービクル改修工事（R8 39,061千円）
	(7) 指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体
	(8) 指定期間	平成29年　４月１日から　令和９年　３月31日まで
	(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　平成28年度　～　令和８年度　限度額：　12施設計　1,723,534千円
	(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。
	(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の２第７項による提出義務
	(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和７年度

区　分				R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）		37,210	37,210	37,210	37,210	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）		34,966	32,080	30,786		
	内訳（施設・設備ごと）	①多目的広場		6,330	5,683	6,023		
		②テニスコート		6,231	7,244	5,933		
		③ミーティングルーム		2,305	2,319	2,378		
		④ゲートボール場		2,628	2,226	2,039		
		⑤プール		14,849	13,031	12,548		
		⑥観客数		2,623	1,577	1,865		
	(2) 施設稼働率（利用率）			R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	①多目的広場	A	平日昼間	22.0%	6.0%	5.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			B	平日夜間	57.0%	56.0%	63.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数1×営業日数）
			C	土日祝昼間	55.0%	52.0%	59.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			D	土日祝夜間	12.0%	14.0%	17.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数1×営業日数）
		②テニスコート	A	平日昼間	38.0%	36.0%	32.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数10×営業日数）
			B	平日夜間	68.0%	70.0%	53.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			C	土日祝昼間	77.0%	71.0%	64.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数10×営業日数）
			D	土日祝夜間	33.0%	42.0%	25.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
		ーティングルー	A	平日昼間	52.0%	52.0%	50.0%	
			B	平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			C	土日祝昼間	40.0%	40.0%	35.0%	算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			D	土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
	（施設・整備ごと）	④プール	A	平日昼間	89.6%	95.3%	102.3%	
			B	平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
			C	土日祝昼間	217.6%	161.7%	136.0%	
			D	土日祝夜間	46.4%	46.3%	49.7%	
			A	平日昼間				
			B	平日夜間				
			C	土日祝昼間				
			D	土日祝夜間				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
３　管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		456	510	550		
	(3) 運営日数		308	307	309	312	
	(4) 運営人員	① 正規職員	3.0	2.0	2.0	2.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	12.0	13.0	14.0	14.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	12,736,918	13,088,907	13,849,574	14,012,000	
	② 印刷費	0	0	0	0	
	③ 通信費	208,743	205,964	207,371	228,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	253,175	214,056	112,991	220,000	
	⑤ 借上料	851,938	948,698	898,457	590,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	1,310,573	1,320,763	1,364,730	1,423,200	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	583,730	566,409	488,381	570,000	
	小　計	15,945,077	16,344,797	16,921,504	17,043,200	
	対前年度増減率		2.5%	3.5%	0.7%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	2,469,061	2,382,279	2,530,470	2,420,000	
	建物管理委託	2,469,061	2,382,279	2,530,470	2,420,000	
	② 修繕費	423,500	323,400	456,500	150,000	
	③ 光熱水費	4,540,019	4,546,352	4,894,020	4,490,000	
	④ 燃料費	242,923	245,537	401,722	300,000	
	⑤ 清掃費	0	0	0	0	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	1,467,953	1,742,722	1,436,043	1,478,000	
	小　計	9,143,456	9,240,290	9,718,755	8,838,000	
	対前年度増減率		1.1%	5.2%	−9.1%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		25,088,533	25,585,087	26,640,259	25,881,200	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		63.6%	63.9%	63.5%	65.9%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		5,697,890	5,272,340	5,111,475		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		35.7%	32.3%	30.2%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	5,697,890	5,272,340	5,111,475	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−19,390,643	−20,312,747	−21,528,784	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	17,114,000	15,714,000	15,714,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	1,148,672	2,314,885	2,299,128	
(b) 自主事業の支出	380,275	388,492	405,817	
収支差額　(a)－(b)	768,397	1,926,393	1,893,311	
(c) その他事業の収入	849,939	0	1,014,286	光熱費高騰対策支援金ほか
(d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額　(c)－(d)	849,939	0	1,014,286	

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−658,307	−2,672,354	−2,907,187	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		305.9%	8.8%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90%以上	88.2%	2	・幅広い利用者層へのサービス展開を行い、市民の健康づくりやスポーツ活動への参加に貢献する施設運営を目指す。 ・利便性を向上させるサービスを実施する。
B　サービス内容の満足度	90%以上	97.8%	3	・より利用しやすい施設となるよう、需要に合わせて既存プログラムの見直しやイベント等を企画する。
C　従業員応対の満足度	90%以上	100.0%	3	・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努める。
D　施設安全対策の満足度	90%以上	87.1%	2	・安全対策に関する職員の知識の向上 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練の実施
E　美感・清潔感の満足度	90%以上	88.2%	2	・引き続き清掃マニュアルに基づく清掃点検を徹底し、日常清掃点検を強化する。 ・プールや脱衣所など水回りの衛生環境については特に注意する。
F　施設の利用者数	37,210人	30,786人	2	・施設利用者数の増加。 ・幅広い利用者層へのサービス展開を行い、既存プログラムを見直すなどし、施設の利用者数の目標を達成する。

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	・収支バランスの改善 ・プールなど維持費のかかる設備を有しており、収支が赤字となっている。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	・災害時における職員の対応手順等の理解向上 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練の実施
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	・民間事業者でも実施可能であるが、持続可能なスポーツ環境を確保するため行政の一定の関与が必要である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・収支バランスの改善 ・施設の安全対策や利便性向上、休館日の営業解放など利用者のニーズを把握し、収支バランスの取れた経営に努める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

23 ／ 33

Ⅴ その他自由意見